

いそがむ

第22号

令和7年10月1日発行



生かしてみませんか
あなたの豊かな経験・能力を!

(公社) 海津市シルバー人材センター

URL <http://www.kaizu-silver.jp>

〒503-0311 海津市平田町仏師川483番地 海津市こども未来館「ZUTTO」内

TEL 0584-65-0468 FAX 0584-66-5151 E-mail kaizu-sjc@comet.ocn.ne.jp

令和七年度 定時社員総会開催



令和七年度定時社員総会を、五月二十八日（水）午後一時三十分から海津総合福祉会館ひまわりにて開催しました。

当日は、百八十名（委任状を含む）の方の出席でした。来賓に、海津市長 横川真澄様、岐阜県議会議員 森正弘様、海津市議会議員 里雄淳意様のご臨席を賜りご祝辞を頂きました。その後、大倉金次氏（南濃町津屋）を議長に選出し議事に入り、提案の三議案のいずれも原案のとおり可決承認されました。

議案等は次のとおりです。

○審議事項

第一号議案 令和六年度事業報告の承認について

第二号議案 令和六年度収支決算の承認について

支決算の承認について

○報告事項

第三号議案 理事長に対する権限委任について

報告第一号 令和六年度収支補正予算（第二回）

（第四回）について

報告第二号 令和七年度事業計画について

報告第三号 令和七年度収支予算について

報告第四号 令和七年度収支補正予算（第一回）について

について



▲ 理事会



令和六年度事業報告

令和六年度の会員数は二百八十三名で、十四名の減となりました。契約金額については、受託事業では一億四千六百三十七万六千円で前年度より二百二十五万二千円の増額となり、派遣事業で一千七百三十六万五千円となり、総額で一億六千三百七十四万二千円となりました。前年度比二百三十二万二千円の増となりました。

主な事業概要は、次のとおりです。

普及啓発事業

○海津市報に有料広告を三回掲載

○広報誌「いきがい」第二十一号を発行し、市内全戸に配布

○ホームページを随時更新

○市内公共施設へポスターを掲示

受託事業

○受託件数 六・二%の減

○契約金額 一・六%の増

安全対策事業

○安全・適正就業委員会を四回開催

○巡回パトロールを二回実施



15年以上在籍等された9名の会員に表彰状が、それぞれ授与されました。

〈会員表彰〉



瀬古	嘉尚（森下）
安藤	美喜子（石亀）
服部	幸成（平原）
伊藤	久子（駒野）
藤井	正典（駒野）
野田	明美（羽沢）
中江	勘吾（松山）
古川	興宏（庭田）
黒木	文子（仏師川）



▲ 剪定技能講習会



▲ 海津市産業感謝祭においてPR活動

調査研究

○発注者に対するアンケート調査を実施しました。結果は次のとおりでした。

(発注者)

- ・仕事の出来栄え 満足 八十・六% やや満足 十二・九%
- ・就業会員のマナー 良い 七十九・〇% 今後も利用したいと思う 一〇〇・〇%

就業分野の開拓・拡大

○より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上を目指しました。

就業率 四・〇%の減

相談・情報提供

○各地区で四回ずつ、入会説明会を開催しました。

- ・平田地区 こども未来館
- ・海津地区 ひまわり
- ・南濃地区 ゆとりの森

社会参加活動

○三月十八日羽根谷だんだん公園河川敷を中心にゴミ拾い等のボランティア活動を行いました。



▲ボランティア活動の様子



研修・講習事業

○三月十二日 歴史民俗資料館にて剪定安全技術講習会を行いました。

シルバー派遣事業

○受注件数 十一件（一件減）

○派遣延人員数 二千三百九十一人日（百五十七人日減）

要請活動

○九月十日 横川真澄海津市長様と橋本武夫海津市議会議長様に支援（補助）を要望

会議等

○理事会 七回開催
○会計監査
・四月二十二日
令和五年度会計の監査
・十一月十一日
令和六年度会計の中間監査

事業実績の概要

区 分		令和6年度	令和5年度
会員数	男 性	158人	168人
	女 性	125人	129人
	計	283人	297人
	増 減	△14人	—
受注件数	公 共	45件	50件
	民 間	1,111件	1,183件
	計	1,156件	1,233件
	増 減	△77件	—
契約金額	公 共	82,837,769円	85,120,296円
	民 間	63,538,295円	59,003,668円
	計	146,376,064円	144,123,964円
	増 減	2,252,100円	—
就業率		94.7%	98.7%
前年比		△4.0%	—

令和6年度の収支決算

経常収益 172,247,746円
経常費用 173,731,672円

となり、1,483,926円増でした。

また、正味財産期末残高は、
27,216,209円となりました。

理事長あいさつ

理事長 森 昇

日頃より、海津市シルバー人材センターに対し、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。当センターでは、会員の皆様方が永年培われてこれられました豊富な知識や経験等をもとに、各分野でご活躍いただいていますことに感謝申し上げます。

現在65歳以上の継続雇用が義務化され、企業内に留まられること等により、シルバー人材センターにおいては会員数の減少が続いておりますが、お仕事の依頼は増えております。会員を広く募集しておりますので、よろしくお願いします。

公益社団法人としてその名に相応しい社会的信用の保持、公益性に配慮した運営に努め、地域で信頼されるセンターとなれるよう活動を展開してまいりますとともに、シルバー人材センター事業基本理念の「自主・自立、共働・共助」の精神を忘れず、安全就業に努めてまいりますので、変わらぬご厚情をお願い申し上げます。



▲ 角山草刈施行中



▲ 教員住宅草刈施行中



▲ 城跡公園施行中



▲ 帆引新田草刈施行中

会員募集中!!

60歳以上の元気なあなた生きがいを感じませんか?



シルバー人材センターは、高齢者の雇用の安定等を図るため、法律に基づいて設けられている公益的な団体で、原則60歳以上の高齢者に就業の機会を提供して、その生活の充実化を図るとともに、地域社会の活性化をめざしています。

入会するには

市内に居住する原則として60歳以上で、センターの趣旨に賛同され、健康で働く意欲のある方なら、どなたでも入会できます。

入会手続き

入会申込書を提出して、理事長の承認を得ると会員になります。

会 費

年 2,000円 会員互助会 年500円
(会員登録時のみ)

入会説明会

毎月第2火曜日 10:00~11:00
(くわしくは、海津市シルバー人材センター事務局 ☎65-0468まで)

仕事をするには

センターが、企業や団体等から請負契約等で受注して、会員の皆さんに就業依頼をします。仕事は「臨時的・短期的・簡易的な業務」に限られており、就業や収入の保障はできません。

配 分 金

就業していただいた仕事の種類や量に応じて、配分金をお支払いします。

会員傷害保険

就業中に事故にあった場合は、傷害保険による補償が受けられます。



▲ 草刈り作業

毎月、各地域に出向き入会説明会を実施しています。入会説明会の日時場所は下記のとおりです。

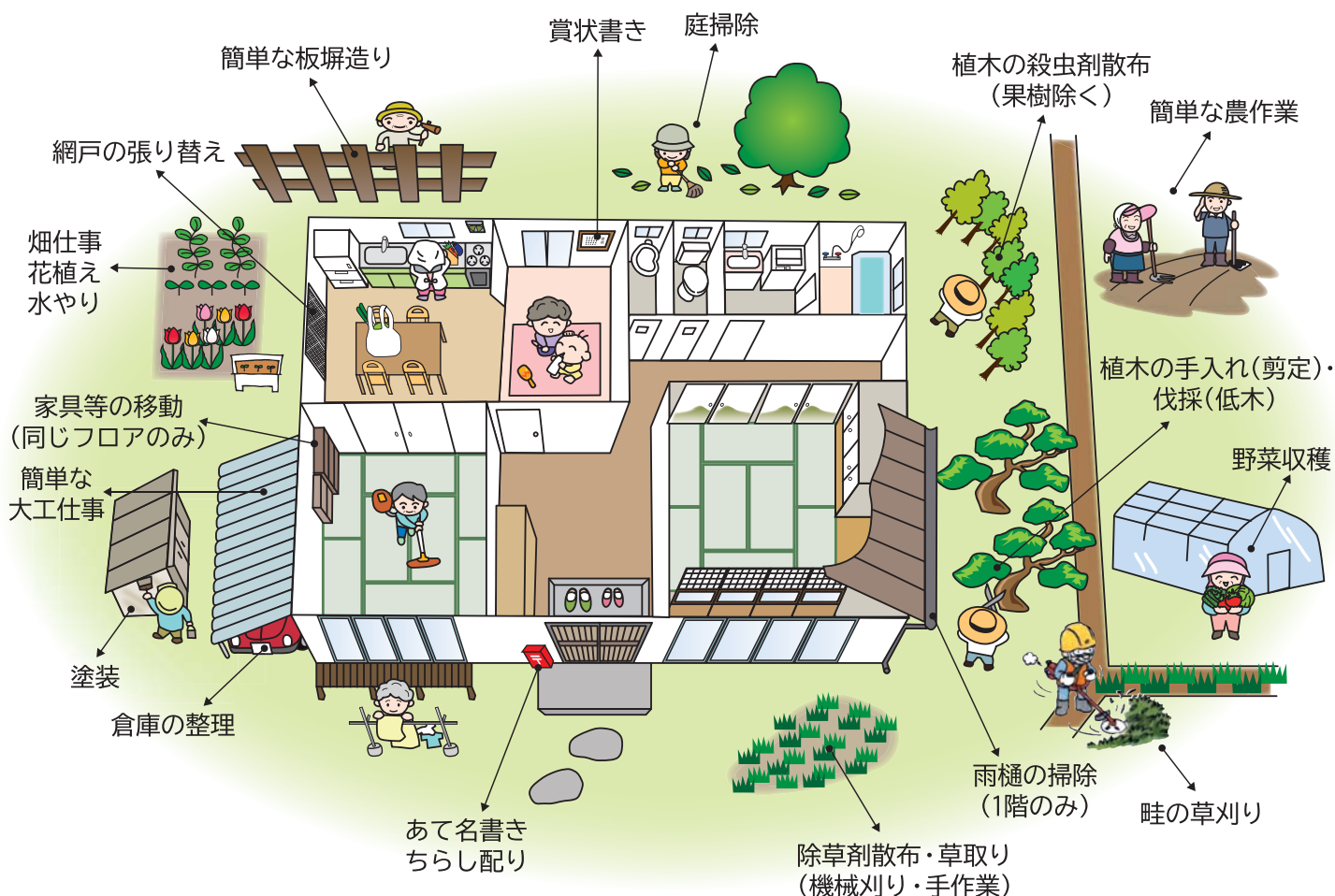


R7年	10月14日(火)	ゆとりの森	10:00~11:00
	11月11日(火)	こども未来館	10:00~11:00
	12月 9日(火)	ひまわり	10:00~11:00
R8年	1月13日(火)	ゆとりの森	10:00~11:00
	2月10日(火)	こども未来館	10:00~11:00
	3月10日(火)	ひまわり	10:00~11:00
	4月14日(火)	ゆとりの森	10:00~11:00
	5月12日(火)	こども未来館	10:00~11:00

＊ 真心を込めてお手伝いします ＊

永年の豊かな経験と知識を活かし、
仕事は誠実をモットーに笑顔と笑顔のふれあいを大切に
お役に立ちたいと願っています

海津市シルバー人材センターはこんな仕事をしています



1時間ほどで終わる簡単な仕事やその他の仕事でお困りの事がありましたら、
お気軽にお尋ね下さい。お電話お待ちしております。

お申し込み・お問い合わせ

公益社団法人 海津市シルバー人材センター

海津市平田町仏師川 海津市こども未来館「ZUTTO」内

電話 (0584) 65-0468 FAX (0584) 66-5151

海津市シルバー人材センター
海津市こども未来館「ZUTTO」内

かわい
整形外科

お千代保稲荷
寺

西濃自動車学校

ヨシツヤ

シルバー人材センター事業は「自主・自立・共働・共助」の理念のもとに運営しています

入会された令和7年度賛助会員

8月31日現在 順不同 敬称略

あいおいサポート(株)
大橋ヤンマー産業(株)
(株)大垣共立銀行 海津支店
(株)サンフレッシュ海津
(株)ジャスキ
(株)日本環境管理センター
(株)林スプリング製作所
サンケミカル(株)
社会医療法人 緑峰会 養南病院
永田印刷(資)
中日本冰糖(株) 南濃工場
ムネカタ インダストリアル マシナリー(株)
(有)オレンジ・トータルケア
(株)山口化成



▲ 田外ノ池公園の剪定作業



▲ 文化センターの剪定作業

会員数

8月31日現在 **257人**

男性 153人 女性 104人

海津地区	平田地区	南濃地区
72人	53人	132人

あとがき

まだまだ暑い日が続いていますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。救急車の音が聞こえてくると、熱中症ではないかと心配になります。会員の皆様による様々な作業も、思うように進まないのではないのでしょうか。作業をする時間帯も、考えられていることと思います。水分補給をしながら頑張ってください。

また、記録的な猛暑に加えて、日本海側の水不足、飲料水さえもままならないという報道にも心が痛みます。カムチャッカ半島付近を震源とするM7.0の地震、自然には逆らえないことを痛感しています。

ロシアによるウクライナへの攻撃、執拗に続くイスラエルのガザ攻撃、栄養が足りず、亡くなっていく子どもも多いそうです。住まいや食べ物もなくなって、成すすべのない人々の惨状は目に余ります。

「大阪・関西万博に行って来たよ。」と話してくれる友達、「大谷翔平」の名前がテレビから流れる時など、ホッとできるひとときです。明るいニュースが、テレビ・新聞で目にする事が多くなることを願っています。

皆様へ

会員が心を込めてお手伝いします。お仕事を申し込みください。

TEL 六五〇四六八
FAX 六六一五一

広報発行編集委員長